

## 横浜市の河川生物相調査が50周年を迎えました

## ～第16回河川生物相調査 結果報告～

横浜市が昭和48（1973）年から実施している河川生物相調査が、令和5（2023）年に50周年を迎えました。これまでに蓄積した調査結果を「広報よこはまの川」としてまとめました。

## 1 河川生物相調査の概要

生物多様性の実態を把握し、生物指標による水質評価を行うことを目的として、昭和48（1973）年から実施しています。平成26（2014）年以降は魚類、底生動物、水草、付着藻類と、水質などの環境要因について、市内を流れる河川41地点を冬季と夏季に調査しており、令和4、5（2022、2023）年の調査は16回目にあたります。

## 2 調査結果

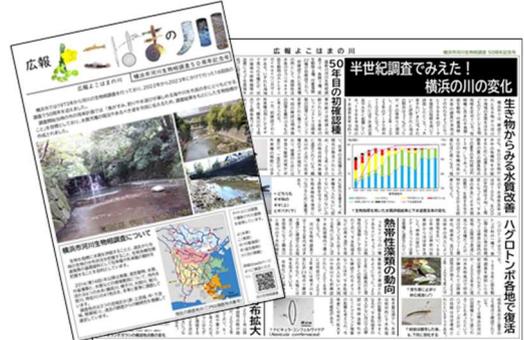
調査で確認された生物指標種から河川の水質を評価したところ、今回初めて、全ての調査地点で“大変きれい”または“きれい”の評価となりました。また、今回の調査で初めて確認された種は37種、うち外来種は8種でした。



“大変きれい”の指標種である  
ヒガンシマドジョウ（左）、ヘビトンボ（右）

詳細は、調査開始から50年間の横浜の川の変化をまとめた「広報よこはまの川」\*をご覧ください。

またこれまでの調査各回の報告書「横浜の川と海の生物」は、横浜市立図書館や市民情報センターで閲覧できるほか、環境科学研究所のWebページからダウンロードできます。



広報よこはまの川

\*「河川域生物相調査」ページ下方に掲載

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/kasen.html>



お問合せ先

みどり環境局環境科学研究所長 高須 豊 Tel 045-453-2550



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

